

図書館だより no.255

2025（令和 7）年 9 月 19 日発行 編集・発行 福島県立図書館
〒960-8003 福島市森合字西養山 1 番地
Tel 024-535-3218 Fax 024-536-4787 <https://www.library.fcs.ed.jp/>



＼令和 7 年度 福島を生きる講座 第2回／

明治時代の白水阿弥陀堂の修復と日本美術院

日時 10 月 25 日(土曜日) 14:00～15:30(開場 13:30)

場所 福島県立図書館 第 1 研修室

講師 公益財団法人福島県文化振興財団

歴史資料課 課長 渡邊 智裕 氏

明治時代の白水阿弥陀堂の修復過程や、
堂内の仏像を修復した岡倉天心主宰の
日本美術院の活動についてお話しいたします。



福島県立図書館所蔵「福島県写真帖」(白水阿弥陀堂)

事前申込制(先着 40 名)。来館・電話・図書館ホームページよりお申し込みください。

展示のご案内

◆9 月 5 日(金)～11 月 5 日(水)

【怪異・妖怪と民俗学】

場所 蔵書検索機横 時事展示コーナー

【万博を知る】

場所 調査相談カウンター横 雑誌展示コーナー

◆10 月 3 日(金)～11 月 5 日(水)

福島県歴史資料館移動展

【明治時代の白水阿弥陀堂】

場所 企画展示コーナー

♪ちいさなおはなしかい

0 歳から 3 歳のお子さんと保護者の方を対象とした、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむおはなしかいです。

日時 9 月 26 日(金)・10 月 31 日(金)

いずれも 11:00～11:15 頃

場所 こどものへや

新着案内

各分野の担当者が選んだ、お薦めの新着資料をご紹介します。

人文・社会・自然

『世界文学全集万華鏡 文庫で読めない世界の名作』
近藤 健児／著 青弓社 2025.3 902.3/㌥ 253

次に読む本を探したいとき、「本を紹介する本」から探してみるのはいかがでしょうか。

本書は世界文学全集に収録された作品のうち、一度も文庫化されたことのない海外文学作品を紹介するというユニークな内容となっています。図書館では様々な世界文学全集を所蔵しています。本書で読みたい作品をぜひ見つけてみてください。

『ピンクと青とジェンダー』石井 国雄／著、田戸岡 好香／著 青弓社 2025.5 367.1/㌥ 255

「ピンクは女の子、青は男の子」という固定観念はどのように形成され、どのような影響を及ぼすのでしょうか。「性別による色分けは歴史的にみると比較的新しい概念」であると著者。本書では、さまざまな実証的研究に基づきながら、歴史的背景から現代の普及状況、色彩による他者の印象形成、自己認識への影響等について探っています。

『キャラクター大国ニッポン 世界を食らう日本 IP の力』
中山 淳雄／著 中央公論新社 2025.5
675/㌥ 255

日本の特撮や漫画、アニメ、ゲームから誕生し、世界で愛され続けるキャラクターは少なくありません。国内外に多大な経済効果をもたらすなか、IP（知的財産）ビジネスへの着手とその道のりが見えてきます。昭和から平成を経て現在につながるキャラビジネスの足跡を追いかけてみませんか。

児童・児童図書研究

『青ひげ夫人と秘密の部屋 「見たな」の文学史』
千野 帽子／著 光文社 2025.3 J902.3/㌥

『ジェイン・エア』と『レベッカ』という2つの英国小説に、どこか似通った雰囲気を感じた著者。何か「元ネタ」があるのではないかと考えて辿り着いたのは、17世紀フランスで発行されたシャルル・ペローのおとぎ話「青ひげ」でした。

「青ひげ」は、夫に入ってはいけないと言われた部屋の鍵を開けてしまう妻の物語です。「禁じられた部屋」「夫の過去を知る女性」といったモチーフは、文学や演劇に何度も現れてきました。著者は「文学史のなかでおとぎ話が、豊かな地下水脈のように存在」していることを豊富な実例とともに明らかにしていきます。

内容はぎゅぎゅ詰まっていますが、ユーモアのある文章で読みやすい文学エッセイです。

雑誌・新聞

新米の季節になってきました。食卓に欠かせないお米について特集記事のある雑誌をご紹介します。ぜひご覧ください。

『現代思想』青土社 Z105/G1 2025.9(第53巻第11号, 2025年9月号)

特集「米と日本人」

『食べものの通信』食べものの通信社 Z498.5/T1 2025.9(No.655, 2025.9月号)

特集「米不足 ホントの原因は？」

『消費と生活』消費と生活社 Z590.5/S3 2025.7(通巻384号, 2025.7・8月号)

特集「米の高騰を招いた原因は何だったのか？」

『現代農業』農山漁村文化協会 Z610.5/G1 2025.8(第104巻8号, 復刊第946号, 2025年8月号)

特集「農家がリアルに考えた米の適正価格」

地域

『102歳、今より元気に美しく』堀野 智子／著 朝日新聞出版 2025.5 LA289.1/H5/1

著者は長年、化粧品販売員として働き、2023年に「最高齢のビューティーアドバイザー」としてギネス認定されている、現役の美容部員です。やさしい語り口のなかに人生を楽しく健康に生きるヒントがちりばめられています。102歳になった今も、いつも「今より元気に美しく」と考え生活しているという著者。毎日きちんとお化粧をし、お気に入りのアクセサリを身につけ、好きな食べ物を食べる。「年齢に関係なく、いつまでも自分らしく、美しく生きていくことはできます。」という著者の言葉は示唆に富んでいます。

『サクマ&ピース 公式ガイドブック』森 ユースケ／編、福島中央テレビ／協力 路地裏書店 2025.7 L699.6/M2/1

2021年から不定期に放送されている番組「サクマ&ピース」（福島中央テレビ制作）の公式本。元テレビ東京プロデューサー・佐久間宣行氏と、お笑いコンビ・アルコ&ピースの平子祐希氏が、2人の出身地であるいわき市を巡るバラエティ番組です。シーズン1から5まで放送されており、シーズン5では初めていわき市を飛び出して福島市を旅しています。出演者とスタッフの地元愛と番組愛が感じられる一冊です。